

天童市議会だより

2008
8.1
No. 121
TENDO

天童市市制施行
50周年



高掬小学校では、学習の中に地域の方々との交流を積極的に取り入れています。2年生は、7月3日に生活科の授業の中で、自分たちが興味を持った地区の各所へ出かけていきました。地域の安全を守ってくださる警察官について興味を持った子どもたちは、駐在所へ出かけてお話を聞きました。

6月定例会

(財政健全化法)外部監査に関わる条項は …… 総括質疑(P 2~3)

常任委員会の行政視察報告 …… (P 6~7)

市議会への請願提出のしかたについて …… (P 8)

総括質疑

6月12日、提出された議案に対し、各常任委員会の審査に入る前に、総括的な質疑を行いました。質疑の主な内容は、次のとおりです。

質疑者一覧

- ◆かがやき 矢萩 武昭 山口 桂子
- ◆日本共産党天童市議団 石垣 昭一
- ◆政和会 松田 光也
- ◆無会派 佐藤 正男

◆議第8号交通事故に係る損害賠償の額の決定について

職員の事故

事故の状況と その後の対応は

山口議員 交通事故に係る損害賠償額327万2830円

なった。

損害賠償額の内訳は、物損が96万6550円、人身が230万6280円となっている。天童市職員懲戒審査会において、当事者を2カ月10分の1の減給に、監督責任として課長を嚴重注意の処分とした。

運転など法令を遵守し、公務中はもとより、私生活でも地域の模範となるように交通ルール、マナーの遵守を徹底したい。

交通事故防止

具体的な数値目標を 掲げているのか

瀧口建設部長 この事故は、平成19年3月7日の午前9時28分下水道課職員が現場監督に向かう途中、愛宕沼天童原線を南進中に金将橋の上で、無理な追い越しをしたため相手方の車の側面に衝突したものである。すぐ救急車を呼び相手手を搬送し、職員も病院に行き対応した。

佐藤議員 市役所の職員ならびに関係者に対して、どのような交通事故防止策をとってきたのか。

導を行っている。また、夏や年末年始の交通安全運動にあわせて安全運動への積極的な参加と正しい交通ルールやマナーを身につけ、公務員として信頼を損なうことのないように指導を行っている。

物損関係については同年5月に示談が成立したが、人身部分については相手方の治療が長期間かかっていたが、本年5月に入り、相手方と示談が成立し今回の議案提案と

具体的数値目標や職員全員がSDカードを取得するなど活動目標を掲げているのか。今後の事故防止に対する新たな方針など定めたのかどうか伺いたい。

また、職員研修の中で天童警察署の交通関係の職員に講師になってもらい、安全教育の徹底を図るカリキュラムを組んでいる。

さらに職員が違反・事故等を起こすたびに部長会で交通安全、法令の遵守を徹底するべく各課長に職員への指導を指示している。

職員は市民に率先して安全

人権擁護委員 5氏に同意

現人権擁護委員5氏が平成20年9月30日をもって任期満了となるので、次の5氏を推薦することに同意しました。

◇再任 氏家榮脩(山元) 阿部法隆(高掬)
松村昌子(久野本)

◇新任 佐藤繁雄(蔵増) 鈴木敏夫(交り江)

◆議第3号天童市監査委員条例の設定について

監査意見書

提出期限を 早められないか

松田議員 今回追加された早期健全化に伴う監査委員条例の中で、審査の意見書が2カ月もかかるが、50数年前の決算審査等の期限設定と同じであり、昔と違い監査処理も早いはずである。本市の早期財政健全化に向けた監査の意見提出期限についてどのような検討をされたのか伺いたい。

新関監査委員事務局長 本市では決算審査について、これまでには審査に付された日から2カ月以内に市長に報告する



例年7月上旬に決算審査が行われる

ことと定められている。

具体的には、病院・水道事業の企業会計の決算は、例年6月上旬に監査委員の審査に付され、約1カ月で審査を終了し、一般・特別会計の決算は、例年7月上旬に監査委員の審査に付され、同様に約1カ月で審査を終了する。その後7月末から8月上旬にかけて、市長に審査意見書を提出することになっており、結果的に審査に付されてから2カ月近

くを要する状況になっている。今後は、これまでの決算審査に加えて健全化判断比率等の審査が加わる事となり、事務量の増加が見込まれるが、

同比率の審査は決算審査と密接に関係があることから、決算審査と並行して行うことが望ましいと判断し、決算審査の意見提出期限と同時期の2カ月以内と設定した。

判断に当たり、他市の改正状況を勘案するとともに、市財政当局等とも協議の上、判断した。

なお、審査に当たっては、財政当局と連携を図り、迅速かつ正確に行えるよう努力したい。

政 健全化法

外部監査に関わる 条項は必要なのか

石垣議員 財政健全化法では、連結実質赤字比率など、財政の健全性を判断する4つの指標を導入した。

この健全化判断比率のうちいずれか一つでも基準以上と

なった場合、外部監査を必要とするが、その旨の条項は必要なのか伺いたい。

國井総務部長 財政健全化計画等を定めなければならぬ地方公共団体の長は、「財政健

全化法第26条 地方自治法の監査の特例」の規定により、この計画を定めるに当たって、あらかじめ財政健全化のために、改善が必要と認められる事務の執行について、監査委員に対して地方自治法第199条第6項の監査を要求する

ことになっている。その時併せて監査委員の監査に代えて個別外部監査契約に基づく監査によることを求めなければならぬと定められている。提案条例に外部監査に関する規定は必要ないと考えている。

◆議第4号天童市特別職に属する者の給与に関する条例等の一部改正について

収入役制度

退任により 節減される人件費は

矢萩議員 平成19年3月31日限りで収入役制度が廃止されてからも、特例措置で収入役を置いてきた。

収入役の退任により節減される年間の人件費について、明らかにされたい。

國井総務部長 1年間で見ると給料が714万円、期末・寒冷地等の手当が275万4600円、共済負担金が164万1789円で1153万6389円となる。

また、退職手当の1年分は178万5千円であり、合計

すると約1332万1000円になる。

議会選出農業委員に3氏を推薦

現農業委員は、平成20年7月19日をもって任期満了となるので、議会選出農業委員として、次の3氏を推薦する

- 武田 達郎(議員)
- 奥山 千賀(下荻野戸)
- 林 クラ子(矢野目)

第1回臨時会

平成20年第1回市議会臨時会が4月24日に開催され、市長提出の議案2件と報告案件3件が審議され、原案のとおり可決・承認されました。

▼議第1号 平成20年度天童市一般会計補正予算(第1号)＝芳賀土地区画整理事業負担金(6000万円)及び(仮称)観光交流センター整備に要する経費(3950万円)を計上するもの。財源は、国



工事が進められている芳賀土地区画整理地内

庫支出金800万円、財政調整基金2550万円、市債6600万円。

▼議第2号 天童市役所庁舎・天童市市民文化会館空調機械及び給水衛生設備更新工事請負契約の締結について＝冷暖房空調設備の冷房用冷凍機及び暖房用蒸気ボイラーなど、耐用年数を超えている機器を更新工事するもの。また、市役所庁舎1階に身体障がい者対応の多目的トイレなどを設置するもの。契約金額は、2億4570万円。
※報告案件については5ページに掲載

議会のうごき

- 4月
 - 24日 第1回臨時会
 - 30日 環境福祉常任委員協議会(後期高齢者医療制度及び市民病院開院後の状況について)
- 5月
 - 8日 河北町議会との懇談会(まちづくりの概要について)
 - 12～14日 総務教育常任委員会行政視察
 - 13～15日 経済建設常任委員会行政視察
 - 16日 各派代表者会(人事案件について)
 - 16日 議会運営委員会
 - 19日 西沼田遺跡公園見学会
 - 19～21日 環境福祉常任委員会行政視察
 - 21日 市長要請経済建設常任委員協議会(観光交流センターについて)
 - 23日 市長要請全員協議会(市牧野公社、㈱スポーツクラブ天童、市文化・スポーツ振興事業団、市土地開発公社の経営状況並びに事業計画について)
 - 23日 全員協議会(東根市外2市1町共立衛生処理組合議会及び山形県後期高齢者医療広域連合議会の報告)
 - 26日 東根市外2市1町共立衛生処理組合議会第1回臨時会
 - 27日 全国温泉所在都市議会議長会協議会総会(全国都市会館/議長、局長)
 - 28日 全国市議会議長会定期総会(日比谷公会堂/議長、局長)
 - 30日 議会運営委員会
- 6月
 - 3日 議会運営委員会
 - 5日 市長要請経済建設常任委員協議会(観光交流センター、建築物耐震改修促進計画について)
 - 6～18日 第3回市議会(6月定例会)
 - 10日 各派代表者会(人事院地方自治体実地体験受入について)
 - 17日 議会運営委員会
 - 17日 各派代表者会(地域懇談会について)
 - 18日 議会だより編集委員会
- 7月
 - 1日 市長要請全員協議会(市長公務復帰の挨拶)
 - 1日 議会運営委員会(模擬議会について)
 - 1日 田井橋再架促進期成同盟会総会(河北町/議長ほか)
 - 2日 議会だより編集委員会
 - 9日 市長要請経済建設常任委員協議会(観光交流センターについて)
 - 10日 議会運営委員会(模擬議会について)
 - 10日 各派代表者会(市制施行50周年記念祝賀会について)
 - 15～17日 政和会行政視察(富良野市・伊達市)
 - 18日 議会だより編集委員会

討論

請陳第1号「後期高齢者医療制度の見直しを求める意見書提出に関する請願書」について、付託された環境福祉常任委員会の審査では、不採択との報告でした。6月18日の本会議では、この請願について採択すべきとの討論がありました。

賛成

4月に導入された後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者に大きな負担と生きるこ

とへの不安と失望を与えている。各種の世論調査も「評価せず」と7割が回答しており、新聞投書欄にも連日、切実な声寄せられている。自民党内部からいったん凍結し、議論すべきとの声が発せられ、医師会など医療関係者も反対や批判を表明している。

委員会では、国が見直しをやっているから見守りたいと言いが、国の見直しは低所得者の一部軽減策で、制度の構造には手をつけず、高齢者の不安は解消しない。

憲法に保障された生存権、基本的人権を無視した後期高齢者医療制度の見直しを求める市民の切実な願いにこえ、

天童市議会として請願を採択し、関係機関に意見書を送付すべき。

◇◇ 採決の結果、賛成少数で不採択となりました。



西沼田遺跡公園の見学会を実施(5/19)

6 月 定 例 会

平成20年度第2回定例会（6月定例会）は、6月6日から18日までの13日間の会期で開かれました。

市長提出議案である報告案件8件、人事案件1件及び工事請負契約の締結などの議案3件は、初日の本会議で採決が行われました。そのほか、一般議案3件及び請願陳情1件は、所管常任委員会に付託され、各委員会で審査された後、最終日の本会議で採決が行われました。

結果は、下記のとおりです。（請願審査の結果については、8ページに掲載しています。）

審 議 日 程

月 日	内 容
6. 6	本会議 (会期の決定、提案理由の説明など)
6. 12	本会議（一般議案に対する総括質疑、請願陳情の委員会付託） 総務教育常任委員会（付託案件の審査）
6. 13	環境福祉常任委員会（付託案件の審査） 経済建設常任委員会（付託案件の審査）
6. 18	本会議（委員長報告、質疑、討論、採決）

提案された議案とその結果

（市長提出議案）

議案番号	件 名	結 果
報第4号	平成19年度天童市一般会計予算繰越明許費の報告について	報 告
報第5号	天童市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承 認
報第6号	交通事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報 告
報第7号	天童市土地開発公社の経営状況並びに事業計画の報告について	報 告
報第8号	財団法人天童市牧野公社の経営状況並びに事業計画の報告について	報 告
報第9号	財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団の経営状況並びに事業計画の報告について	報 告
報第10号	株式会社スポーツクラブ天童の経営状況並びに事業計画の報告について	報 告
報第11号	平成19年度天童市情報公開条例の運用状況の報告について	報 告
議第3号	天童市監査委員条例の設定について	原案可決
議第4号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決
議第5号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決
議第6号	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得について	原案可決
議第7号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議第8号	交通事故に係る損害賠償の額の決定について	原案可決
議第9号	(仮称) 天童市健康センター新築主体工事請負契約の締結について	原案可決

（市長提出案件：第1回臨時会〈4/24〉）

議案番号	件 名	結 果
報第1号	平成19年度天童市一般会計補正予算（第8号）の専決処分の承認を求めることについて	承 認
報第2号	平成19年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて	承 認
報第3号	平成19年度天童市立天童病院事業会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて	承 認
議第1号	平成20年度天童市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議第2号	天童市役所庁舎・天童市市民文化会館空調機械及び給水衛生設備更新工事請負契約の締結について	原案可決

総務教育常任委員会

5月12日～14日

《広島県尾道市》

安全管理指導員を配置

尾道市では「放課後子ども教室推進事業」及び「教育ボランティア充実事業」について視察を行いました。市内の小学校は32校ですが、うち21校に厚生労働省所管の放課後児童クラブが設置されており、それ以外の5校に文部科学省所管の放課後子ども教室を開

設しています。5教室とも小学校の余裕教室や体育館に設置されており、全学年を対象としています。各教室に保護者や地域の方々からなる安全管理指導員を3～5人、退職教員や大学生等による学習ア



ドバイザーを1人配置しています。

地域の方々子ども達と一緒に学習・文化・スポーツ活動を行い、子ども達の社会性・自主性・創造性を養っています。また、放課後子ども教室推進事業と連携し、教育ボランティア充実事業を実施しています。力を貸していただける地域の方々、環境整備や学習指導、生活指導等の7分野に教育ボランティアとして登録し、学校・公民館・子ども会・放課後子ども教室単位でボランティアの支援を受けています。平成19年度は474名が教育ボランティアに登録し、310名が実際に活動しています。

《福岡県八女市》

市民と協働の提案事業

八女市においては「ふるさと支援寄付基金」及び「市民との協働によるまちづくり提案事業」について視察を行いました。ふるさと支援寄付基金は、複数の政策メニューを提示した上で寄付金を募り、それを財源に政策を具体化しようとするものです。政策ニーズを寄附金額で計量化して把握できるとともに、政策ニーズを反映した事業に直結させることができます。また、都会から地方への「民間版地方交付税」として自主財源の拡充が期待できます。

平成20年4月末現在の実績は14件、82万3500円と事業実施に十分な寄附金はまだ寄せられていませんが、平成20年度からふるさと納税制度がスタートし、寄附金の増加が期待されます。市民との協働によるまちづくり提案事業は、地域の様々な課題に対して、市民と行政が役割を分担し、解決に向けて取り組もうとするものです。

経済建設常任委員会

5月13日～15日

5人以上の市民活動団体及び大学等の研究グループを対象に、その事業に要する経費として50万円を限度に助成を行っていきます。提案事業の公募後、書類審査及びプレゼン

テーションを経て助成金交付団体が決定されます。平成17年度からの採択件数は29件、助成額は889万3000円となっています。内区域を中心に、地区の特色を生かした景観づくりに取り組んでいました。具体的な内容では、路上違反広告物の撤去追放活動から歴史的建造物の保存・発掘・新設等の取り組みを行っている地区、市内の池や林等できらだけ自然な形で保存する地区などがありました。新しい都市空間を形成する地区では、建物や看板の色等について、企業や住民の理解を得ながら、すみよい景観づくりに取り組んでいました。

我が天童市では、わくわくランド内に「観光交流センター」の整備や「天童古城西まちづくり」等の景観や観光を通じた都市づくりが課題となっています。経済建設常任委員会としても、これらの計画が天童市民はもとより、市外からの観光客にとっても有意義なものにするためにはどうしたらよいか、視察を行ってきました。

《兵庫県伊丹市》

歴史的建造物を保存

伊丹市では、「特色ある景観資源を生かし、地域の個性をはぐくむ街」魅力ある景観を誇りと心意気をつくる街」をスローガンに、指定された市

《兵庫県豊岡市》

温泉全体が温泉旅館

豊岡市では、「コウノトリの住むまち」を目指し、まずは自然を取り戻すことから取り組み、ほとんどの農家の方々から有機農業に切り替えてもらったり、長い年月をかけた

常任委員会 の報告

行政視察

環境福祉常任委員会

5月19日～21日

《大阪府和泉市》

病院経営健全化計画を策定

和泉市立病院は、317床の大規模病院。経営状況は厳しく平成18年度決算は、収入58億円に対して、支出は63億円と大幅な赤字。前年度と比較し収入が20%も減少したのが響いている。

医師、看護師などの人材不足のためやむを得ず、病床を270床に縮小して経営せざるを得ない厳しい状況にあり、それが経営を悪化させている。経営検討委員会が平成19年10月に市長へ「答申書」を提出した。支出削減、収益増加、職員の意識改革、経営管理体



制と組織人事管理体制の構築などを答申している。

病院事業管理者は、その答申を受けて平成20年2月に経営健全化計画を立て、平成22年に単年度黒字を目指している。

《京都府福知山市》

国立療養病院から委譲

福知山市民病院は、平成5年に国立療養病院の経営委譲により市立病院として発足した。改築事業費は、医療機器の33億円を含めて、総額167億6000万円で平成18年に完成した。その内訳は起債

が108億9000万円、新エネルギー産業技術総合開発機構からの補助金14億円、一般会計から7億6000万円、自己資金36億9000万円である。

新病院完成後、人間ドックの利用は大きく伸びたが、入院患者と外来患者の数は増加していない。そのため、一つの病棟（45床）を閉鎖していた。建物の維持管理、検査業務、医療機器の保全管理等の委託料や光熱費が予想以上に増加し、平成18年度の決算では8億7000万円の赤字となっている。

接遇向上については、「接遇も医療の一部」を目標として接遇向上委員会を設けて、患者へのサービスを促すポスターを病院内に掲示するなど努力をしている。

《滋賀県野洲市》

環境問題に市民的取組み

野洲市は、平成16年に合併し人口約5万人の市となった。地球温暖化の主要因であるエネルギー問題に着目し、市民みんなが楽しくみながら

対応で、今ではコウノトリが大空を舞い一大観光資源に成長したとのことでした。

また、平成17年の合併により、城崎温泉を有することとなりりましたが、温泉街の特色と最大の目的は、温泉街を歩いてもらうことで、宿泊施設の役割がきちんと分担され、城崎温泉全体がいわゆる「ひとつの温泉旅館である」という街になっていきました。

―道の駅を視察―

その他、兵庫県内の「道の駅」を4施設視察し、それぞれの特色や運営方法、経営状況等を調べましたが、これから本市に整備予定の「道の駅天童温泉観光交流センター」のあり方について大変参考に

なりました。

この度の視察地でのそれぞれの成功例には、市民・行政が一体となって取り組んでいるという共通点がありました。が、本市の今後の事業についても、その事例を生かせるのではないかと思います。



参加対象者は、自治会や事業所、2名以上の市民活動団体で、昨年の参加総数は、約1800人となっている。

環境問題の取り組みは、どちらかというとゴミの減量などに偏りがちになるが、市民的発想で二酸化炭素の削減に取り組んでいる。

9月定例議会の日程(予定)

- 8月29日(金) 開会
- 9月2日(火) 一般質問
- 3日(水) 一般質問
- 4日(木) 総括質疑、常任委員会
- 5日(金) 常任委員会
- 8日(月) 常任委員会
- 9日(火) 決算特別委員会
- 10日(水) 決算特別委員会
- 11日(木) 決算特別委員会
- 12日(金) 決算特別委員会
- 16日(火) 決算・予算特別委員会
- 17日(水) 予算特別委員会
- 22日(月) 閉会

※ 請願の締め切りは、8月21日(木)正午までの予定です。
 ※ なお、日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

請願・陳情の結果

今定例会で審議された請願・陳情は1件で、所管常任委員会で審査したあと、結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
後期高齢者医療制度の見直しを求める意見書提出に関する請願書	山形県社会保障推進協議会 会長 高木紘一	環境福祉	不採択

永年勤続表彰

5月28日に開催された全国市議会議長会総会において、永年勤続者として次の方が表彰されました。

- 議員20年以上
秋葉 忠議員 伊藤和子議員 水戸 諭前議員
- 議員10年以上
伊藤護國議員

請願の提出のしかた

市議会へ請願書を提出する制度は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させる方法として、法律上認められた権利の一つです。請願書を提出する場合には、請願書に必ず1人以上の紹介議員の署名・押印が必要となります。

請願書は、いつでも受付していますが、議会定例会招集日(開会日)前8日正午までに受理した請願は、その定例会で審査します。所管の常任委員会で審査された後、本会議において採択・不採択が決定されます。

(紹介議員について、自己の所属する委員会の所管事項に関する請願については、紹介議員になれません。)

請願書の様式例

○○○○に関する請願

要旨
理由

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。

○年○月○日

天童市議会議長 様

提出者の住所
提出者の氏名 (印)

紹介議員 (印)

編集後記

● 今定例会は、市長の体調不良により、副市長を市長職務代理者として開催されました。

● これまでの6月定例会において市政に対する一般質問は、多くの議員が行っていました。

● しかし、市長不在で開催された今定例会は、市政の将来に対する責任ある回答を得られないとして、一般質問を行いませんでした。

● 天童市議会に対して何かお気づきの点があればお知らせ下さい。暑さ厳しい折、皆様にはくれぐれもご自愛下さい。

《議会だより編集委員会》

- 委員長 山口 桂子
- 副委員長 木村 竹虎
- 委員 伊藤 和子
- 委員 鈴木 照一
- 委員 狩野 佳和
- 委員 矢吹 栄修

